

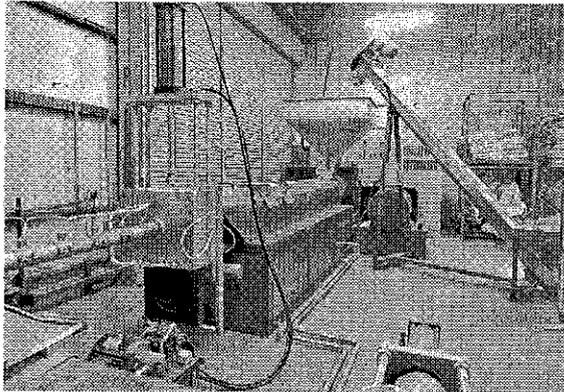
廃プラからペレット加工

粉碎・洗浄の後工程に

硬質のPP、PE中心に

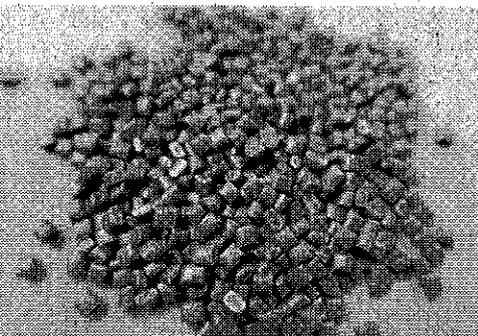
エコロ

エコロ(本社・埼玉
県富士見市、後藤雅晴
社長、☎049・26
5・8390)はこの
度、同社の「綾瀬リカ
バリーセンター」(神奈
川県綾瀬市)で、硬質の
ポリプロピレン(PP)
とポリエチレン(PE)
を対象に再生ペレット



新たに導入した再生ペレット化設備

加工を開始した。従来
から同センターで手掛
けている粉碎、洗浄、脱
水の後工
程に再生
ペレット
化設備を
導入した
事業で、
1時間当
たり60
0kgの
加工能力
がある。
後藤社長
は「排出
企業はも
ちろん、
今回の再生ペレット
加工では、16年から開
始したフレイク(粉碎
片)加工に加えて、再
生ペレット加工を行う
ことで日本やアジア、



再生ペレットの例

自治体からの
製品プラも扱
う。国内や中
国、東南アジ
ア、米国など
世界の市場や
政策に対応で
きる体制にし
た」と述べて
いる。
同社は長ら
くプラスチック
の加工・

米国などを含む世界市
場に柔軟に対応するこ
とを狙った。
まず、発元元PP
とPEを分別してもら
った上で買い取り、同
センターの粉碎、水洗
浄、脱水工程で加工し
たフレイクを大型タン
クに投入して需要
家の要求に応じて均一

に配合して、ペレット
化ラインに送る。
押出機と異物除去の
ためのスクリーンを2
段にしており、水冷・
水分除去からストラ
ドカットでペレット化
して、振動篩いにつ
けて、同色・同径の再生ペ
レットにする。
中国はもちろん、東

南アジアでもペレット
への需要が高まると見
ている一方で、米国で
はフレイクでの輸入や
需要も旺盛になってい
るといふ。硬質のPP、
PEはもちろん、PE
Tボトルキャップなど
PEとPPのミックス
品、家庭系の製品プラ
などを幅広く扱う。

廃プラ・容器・古紙・事業系